

質問	アナストロゾール錠 1mg「ケミファ」の簡易懸濁法での投与は可能ですか？
回答	<p>アナストロゾール錠 1mg「ケミファ」は 55℃の温湯で 10 分以内に崩壊・懸濁し、8Fr.のチューブを通過していません。</p> <p>詳しくは添付のデータをご覧ください。</p> <p>なお、アナストロゾール錠 1mg「ケミファ」は抗悪性腫瘍剤なので、接触を避けるため、取扱い時には手袋やマスクを着用ください。</p> <p>「抗悪性腫瘍剤の院内取扱い指針（第 3 版）」（監修：日本病院薬剤師会）の「抗がん薬の取扱い基準」におけるアナストロゾール製剤の危険度は「Ⅲ」（変異原性、催奇形性、胎児毒性または発がん性が極めて低いか、認められていないもの）です。</p> <p>抗悪性腫瘍剤の実際取扱いについては、「がん薬物療法における職業性曝露対策ガイドライン 2019 年版」（編集：日本がん看護学会・日本臨床腫瘍学会・日本臨床腫瘍薬学会）を参考下さい。</p> <p>本資料の情報に関する注意：本資料には承認を受けていない品質に関する情報が含まれます。試験方法等が確立していない内容も含まれており、あくまでも記載されている試験方法で得られた結果を事実として提示しているものです。医療従事者が臨床適用を検討する上での参考情報であり、加工等の可否を示すものではありません。</p>
参考資料	【アナストロゾール錠 1mg「ケミファ」】 簡易懸濁法に関する資料